

こころの思想塾：

日本の思想・文化、そして日本人を考える

今回のこころの思想塾では、日本の思想や文化について考えてみます。

戦後日本の知的な世界では、西洋思想や西洋の科学が大きな影響をもってきました。

しかし、日本思想や日本文化の根底には、西洋思想とはまた異なった考え方があり、それが「日本人」の思考や感受性の通奏低音となっているように思われます。

今回はゲスト講師も招いて、そのあたりを論じたいと考えています。



講師・オーガナイザー

佐伯 啓思 先生 (京都大学名誉教授・こころの未来研究センター特任教授)

専門：政治・経済を中心とした現代社会論・現代思想

1949（昭和24）年奈良県生まれ。東京大学経済学部卒。同大学院経済学研究科博士課程単位取得。滋賀大学経済学部教授などを経て、1993年～2015年京都大学大学院人間・環境学研究科教授、2015年～京都大学名誉教授。第4期文部科学省中央教育審議会委員。

1985年『隠された思考』でサントリー学芸賞、1994年『「アメリカニズム」の終焉』で東畑記念賞、1997年『現代日本のリベラリズム』で読売論壇賞、2007年第23回正論大賞。

著作に『自由とは何か』（講談社現代新書）、『日本という「価値」』（NTT出版）、『現代文明論講義ニヒリズムをめぐる京大生との対話』（ちくま新書）、『西欧近代を問い直す』『20世紀とは何だったのか』（ともにPHP文庫）など多数。

共生文明学、現代文明論現代社会論、社会思想史を研究テーマとし、現代社会を文明論的観点から捉え、政治、経済の分野を中心に広く評論活動をおこなっている。

開催日時： 2018年 10月3日(水)、10月17日(水)、10月31日(水)、11月14日(水)

いずれも18時20分～20時20分(講演1時間、ディスカッション1時間)

場 所： 京都大学 稲盛財団記念館 3階 小会議室 1 (京都市左京区吉田下阿達町46)

<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.htm>

※17時以降は正面玄関が閉まりますので、川端通南側裏口(駐車場手前)をご利用ください

会場の都合上、18時までにご来場ください。遅れる場合は、事前にご連絡いただくようお願いいたします。

対 象： 学生、院生、研究者 (ただし、継続して参加できる人)

定 員： 20人

参加料： 無料

＜お申込方法＞

E-mailにてお申込みください。

件名に「こころの思想塾 申込み」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

必要事項：

①氏名(ふりがな) ②所属先(学部・学年) ③連絡先メールアドレス

申 込 先/問合せ先： 京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス

kokoro-sem@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

主催：京都大学こころの未来研究センター



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER・KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

